



防犯まちづくり ニュース

No. 275

令和7年1月 31 日

しずおか防犯まちづくり

県民会議発行

事務局 暮らし交通安全課

TEL:054-221-3715

令和6年1月～12月の

特殊詐欺被害認知状況(暫定値)

	件数	(前年比)	被害額	(前年比)
オレオレ詐欺	235	84	10億5,566万円	6億8,421万円
預貯金詐欺	21	-15	2,091万円	-2,768万円
架空料金請求詐欺	49	-14	3億2,484万円	9,775万円
還付金詐欺	30	-53	4,743万円	-3,138万円
キャッシュカード詐欺盗	24	9	4,164万円	2,122万円
その他の特殊詐欺	21	16	8,975万円	7,676万円
合計	380	27	15億8,026万円	8億2,087万円

	件数	(前年比)	被害額	(前年比)
SNS型投資詐欺	127	107	19億2,821万円	16億584万円
SNS型ロマンス詐欺	68	31	8億859万円	3億1,905万円
合計	195	138	27億3,681万円	19億2,490万円

詐欺の手口は巧妙で、被害者がだまされていることに気が付いていない場合もあります。

「SNSやマッチングアプリで知り合った人から投資を勧められた」、「現金を振り込むように言われた」などの話を聞いたら、迷わず警察に通報をお願いします。



「保護司」が不足しています

～皆さんの力を貸していただけませんか？～

詳しくはこちら



更生保護のマスコットキャラクター
「更生ペンギンのホゴちゃんとサラちゃん」

保護司とは？

犯罪をした方や非行のある少年の立ち直りを地域で支えるボランティアです。

法務大臣から委嘱された非常勤の一般職の国家公務員で、給与は支給されませんが、活動にかかる実費(交通費など)は支給されます。

保護司になるのに資格は必要？

保護司になるのに、専門的な知識や資格は必要ありません。

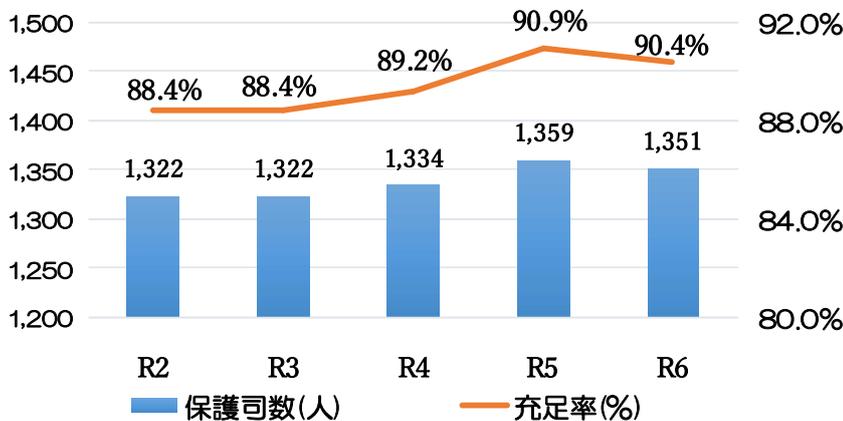
様々な職業の方やお仕事を退職された方、宗教家、主婦の方などが保護司として活動されています。

保護司はどんな活動を行うの？

①地域で保護観察官と協働して、保護観察を受けている方と面接を行い、指導・助言をする、②刑務所などに入っている方の就労先や就学先の調査等を行う、③犯罪予防活動を行うことが主な職務です。



県内の保護司数と充足率



※法務省提供データを元に県くらし交通安全課作成

県内の保護司定数 1,495 名に対して、近年の充足率は90%前後！
常に不足している状況です！



保護司は、犯罪や非行をした人たちが再び犯罪や非行をすることなく社会の中で立ち直るために、欠かすことのできない存在で、地域社会にとっても重要な役割を果たしています。

しかしながら、昨今の社会環境、社会情勢の変化等もあり、保護司になっていただく方を確保することが難しくなっている現状があります。

「保護司」になることに御関心をお持ちいただけましたら、下記の連絡先まで御連絡いただくと幸いです。 〈静岡保護観察所 企画調整課 庶務係〉電話:054-253-0191



犯罪に
戻らない 戻さない
立ち直りを支える地域の力